

学校の教育目標

- ・進んで学び、深く考え行動する生徒
- ・心豊かで、地域社会に貢献する生徒
- ・心身共に自ら鍛える、たくましい生徒

家庭との連携

- ・学校関係者と地域、家庭との連携
- ・学校と地域、家庭の組織的な連携
- ・協働体制の構築
- ※いじめ防止対策推進会議などの設置

いじめ防止対策推進委員会

【目的】
いじめを未然に防止し、いじめまたはその兆しを早期発見、対処し、学校組織としてその解決を図る。

【組織構成】
管理職、主幹、各学年主任、保健主任、養護教諭、スクールカウンセラー、必要に応じて他関係者

関係機関等との連携

- ・関係機関（警察、児童相談所、子ども家庭支援センター、民生児童委員、グリーンパレス、少年センター、医療機関等）との適切な連携
- ・教育相談におけるスクールカウンセラーとの連携
- ・学校評議員との連携
- ・学校以外の相談窓口

【教師の願い】

- ・自己をみつめ、よりよい生き方を追求していきける生徒。
- ・積極性を身につけ、自主的自立的に行動していきける活力ある生徒。
- ・誠実さ、謙虚さを持ち、他人の意見を尊重し責任を持って行動できる生徒。

【保護者の願い】

- ・健康で明るく素直な子、確かな学力を備えた子。
- ・思いやりがあり、人に温かい気持ちで接することができる子。
- ・我慢強く責任感のある子。
- ・積極的な態度で自分の将来を考えられる子。

【各学年の重点内容項目】

1年

- ・望ましい生活習慣を身につけ、節度ある生活をするとともに、自主的自立的に行動できるようにする。
- ・生命の尊さを理解し、かけがえない生命を大切にできるようにする。

2年

- ・中堅学年として自主的自立的に行動するとともに、個性を伸ばし充実した生き方を求めるようにする。
- ・自然とのかかわりを深めるとともに、生命の尊さを理解し、かけがえない自他の生命を尊重するようにする。

3年

- ・最高学年としての自覚を深め、自立の精神を重んじ、協力してよい校風を樹立するように努める。
- ・より高い目標を立て、希望と勇氣をもって着実にやりぬく強い意志を持つようにする。

【生徒の主体的な活動】

- ・生徒会活動の活性化
- ・伝統継承の実践
- ・地域行事、ボランティアへの参加

いじめ防止の取り組み

1. 教職員の取り組み
 - ①「生活記録ノート」等を活用した生徒との心の交流
 - ②学級活動、道徳等を通した「心の教育」
 - ③全校朝礼、学年集会等での話による意識づけ
 - ④日常からの学校・家庭・地域・関係機関等との連携
 - ⑤部活動での取り組み（仲間意識、自主的ボランティア）
 - ⑥セフティー教室、安全教室での啓発
2. 生徒の取り組み
 - ①生徒会活動を通した「心の教育」の取り組み（朝礼時の話、あいさつキャンペーン、ポスター作成、ボランティア推進、部活等）
 - ②保護者、学校職員、地域の方への相談
3. 保護者の取り組み
 - ①PTA活動への積極的な参加（PTA協力者カード）
 - ②学校職員や地域、関係機関等との相談
 - ③ネット機器に関する知識、管理や情報確認

いじめの早期発見への取り組み

1. 教職員の取り組み
 - ①「いじめ防止の取り組み」の継続
 - ②「いじめアンケート」で実態調査（年3回）
 - ③1年生全員相談（SCと）、教育相談、SCの設置・相談
 - ④積極的な生徒指導（あいさつ、校内見回り、**下校指導**、下校パトロール、PTA夏休みパトロール等）
2. 生徒の取り組み
 - ①保護者、学校職員、地域の方への相談
 - ②アンケート等に思ったことを素直に書く
3. 保護者の取り組み
 - ①PTA活動への積極的な参加（PTA協力者カード）
 - ②学校職員や地域、関係機関等との相談
 - ③ネット機器に関する知識、管理や情報確認

いじめに対する措置・対応

1. 教職員の取り組み
 - ①正確な実態把握（双方、周りの生徒からの聞き取り等）
 - ②指導体制・方針の決定（共通理解、役割分担、関係機関連携等）
 - ③生徒への指導・支援（不安や心配を取り除く、いじめは絶対許されない）
 - ④保護者との連携
 - ⑤今後の対応
2. 生徒の取り組み
 - ①保護者、学校職員、地域の方への相談
 - ②アンケート等に思ったことを素直に書く
3. 保護者の取り組み
 - ①子供の不安や心配を聞く
 - ②学校職員や関係機関との連絡・相談

【生徒指導体制】

- ・全職員で指導にあたる
- ・情報の共有化
- ・報、連、相の徹底
- ・教育相談部会、生活指導部会等での話し合い
- ・緊急事態等に関しては職員会議、学年会、生活指導部会等を臨時で行い、早急に対応する。

【教育相談体制】

- ・担任、副担任を中心とした学校職員
- ・スクールカウンセラー活用（1年生全員面談）その他随時

【職員研修の重点】

- ・生徒理解
- ・生徒指導の在り方
- ・特別支援の理解（講習：外部講師）
- ・ネット機器関係の講習

【その他】

- ・生活指導だよりでの啓発
- ・セフティー教室、安全教室での啓発
- ・道徳公開講座
- ・学校公開
- ・保護者会での啓発
- ・ホームページでの啓発

月	計画及び評価	実態調査	各教科・道徳・特別活動等	情報モラル等	生徒会	教育相談	職員研修
4月	中学生としてのマナーをつけさせる	携帯ネットアンケート	道徳：規範意識を考える（他人の権利の侵害）		伝統継承歓迎会	教育相談(1年)	アレルギー留意生徒確認 教育相談室、小中連携
5月	集団の中で自分の役割を確認し、責任を果たす	江戸川っ子、家庭ルール週間	Q-U実施、運動会	生活指導通信		1年カウンセラー全員面接	小中連携、道徳公開講座
6月	身なりを正しく、健康安全に留意した生活をする	ふれあい月間 いじめアンケート	中体連総体		社行会挨拶キャンペーン	事例研修	事例研修(生徒指導)、小中連携 業間パトロール、心肺蘇生法
7月	1学期の反省と夏休みの有意義な過ごし方考える	生活リズムアンケート 授業アンケート	1年 SOSの出し方教育	保護者会啓発活動		三者面談	事例研修(生徒指導) 下校パトロール
9月	時間を守って行動できるようにする	江戸川っ子、家庭ルール週間	総体、生徒会役員選挙	生徒への全体指導	社行会		講演会「いじめ防止プログラムの認識及び活用」、学校説明会 体験入部
10月	自主的に学校活動に取り組む		修学旅行(3年)、文化祭(3年) 道徳地区公開講座	生活指導通信		いじめ防止ポスター 事例研修	研究授業及び検討会、小中連携
11月	自らの進路について考え、実現できるようにする	ふれあい月間 いじめアンケート	チャレンジザ・ドリーム		挨拶キャンペーン	3年面談	特別支援教育について理解 業間パトロール
12月	2学期の反省し、冬休みの有意義な過ごし方考える	授業アンケート	セーフティ教室	生徒への全体指導	要のほがき	三者面談	生徒の情報交換及び生徒対応、下校パトロール
1月	新年の目標をしっかりと持ち、実践していく	江戸川っ子、家庭ルール週間	展示発表会 百人一首大会	生徒への全体指導	伝統継承		小中連携(地域連携)
2月	卒業、進級を前に自分の生活態度を見直す	ふれあい月間 いじめアンケート	2年移動教室	生徒への全体指導	千羽鶴制作		学校説明会 下校パトロール、小中連携
3月	1年間を反省し、次年度への目標を立てる		2年、3年校外学習 卒業式	保護者会啓発活動	挨拶キャンペーン		